

## 台風21号被害に係る住民説明会

日時：平成30年11月11日（日）

15:00～17:00

場所：潮芦屋交流センター

### 1 あいさつ

### 2 説明事項

- (1) 第2回大阪湾港湾等における高潮対策検討委員会（10月23日開催）及び第1回尼崎西宮芦屋港部会（10月11日開催）の報告
- (2) 護岸嵩上げ等の今後の防災対策の考え方について
- (3) 沈下の状況について
- (4) 平成19年に公表した高潮浸水予測区域図について
- (5) 今後の県の対応について

### 3 質疑応答

### 4 閉会

(出席者名簿)

兵庫県		芦屋市	
所属・役職	氏名	所属・役職	氏名
県土整備部 土木局長	服部 洋平	技監	宇野 文章
県土整備部 土木局 港湾課・課長	雨宮 功	都市建設部・部長	辻 正彦
県土整備部 土木局 港湾課・副課長	黒坂 公晶	都市建設部 防災安全課・課長	石濱 晃生
県土整備部 土木局 港湾課・主幹(海岸・防災担当)	小崎 隆志		
阪神南県民センター 尼崎港管理事務所・所長	横山 悟		
阪神南県民センター 尼崎港管理事務所・副所長	赤木 雅彦		
企業庁 次長	伊藤 裕文		
企業庁 分譲推進課・課長	円増 万司		
企業庁 分譲推進課・副課長	高瀬 正考		
企業庁 地域整備振興課・副課長	松本 茂喜		
企業庁北播磨・臨海建設事務所・芦屋事業所長	木田 泰稔		

(配席図)

小崎 主幹		赤木 副所長	松本 副課長	木田 事業所長	高瀬 副課長		石濱 課長
黒坂 副課長	雨宮 課長	横山 所長	服部 局長	伊藤 次長	円増 課長	宇野 技監	辻 部長

参加者(住民)

(1) 第2回大阪湾港湾等における高潮対策検討委員会(10月23日開催)及び第1回尼崎西宮芦屋港部会(10月11日開催)の報告

1. 第1回尼崎西宮芦屋港部会

日時 平成30年10月11日(木) 10時00分から11時30分

場所 兵庫県県民会館 10階 福の間

議事要旨

1. 大阪湾港湾等における高潮対策検討委員会(尼崎西宮芦屋港部会)の設置

2. 台風21号の気象・海象の状況について

- ・尼崎と西宮の観測所では、それぞれ、過去最高潮位を記録するとともに、西宮観測所では、過去最大風速を記録している。
- ・尼崎観測所では35分間で潮位が約2.5mも上昇するほどの急激な潮位上昇があった。

3. 被害の状況について

- ・浸水範囲や浸水深については、痕跡調査やヒアリング調査結果から確認した。
- ・映像においても越波している状況を確認した。
- ・今回、ある程度、詳細に浸水範囲や浸水状況がわかってきたが、今後も、引き続き、調査を進めていくこととした。

4. 今後の検討内容について

- ・浸水した箇所ごとでの潮位・波高再現シミュレーションを実施し、浸水原因が、高潮によるものなのか、高波によるものなのか、内水によるものなのか等、浸水原因を、それぞれ究明した上で、今後の高潮対策の見直し検討を行っていくこととした。
- ・今回のように水位が急激に上昇する高潮に対して、どのように避難情報を発信し、水防活動を進めていくべきか、また、施設では防ぎきれないような想定最大の高潮に対して、避難意識を向上させる高潮浸水想定の見直しなどのソフト対策についても、本部会で検討していくこととした。



検討スケジュール

10月11日	第1回部会
12月上旬	第2回部会
年度内	第3回部会

大阪湾港湾等における高潮対策検討委員会（尼崎西宮芦屋港部会）

委員名簿

所属	役職	氏名	備考
大阪大学大学院 工学研究科	教授	青木 伸一 あおき しんいち	委員長
明石工業高等専門学校 都市システム工学科	教授	神田 佳一 かんだ けいち	
兵庫県立大学大学院 減災復興政策研究科	准教授	紅谷 昇平 べにや しゅうへい	
国土交通省 国土技術政策総合研究所 沿岸海洋・防災研究部	部長	國田 淳 くにた あつし	代理 主任研究官 本多 和彦 ほんだ かずひこ
国立研究開発法人 海上・港湾・航空技術研究所 港湾空港技術研究所 海洋情報・津波研究領域	海洋情報・津波 研究領域長	河合 弘泰 かわい ひろやす	
気象庁 神戸地方气象台	観測予報管理官	部田 安富 へた やすとみ	

# 台風第21号の気象・海象の状況について（尼崎観測所）

第1回部会資料抜粋

- 尼崎観測所では、14:15にTP.3.53mと既往最高潮位（TP.2.96m）を上回る最高潮位を記録した。
- 平均風速についても、同時刻に南南西35.2m/sと過去最大風速（36.8m/s）に迫る風速を記録

潮位：昭和28年から観測開始  
風速：昭和27年から観測開始

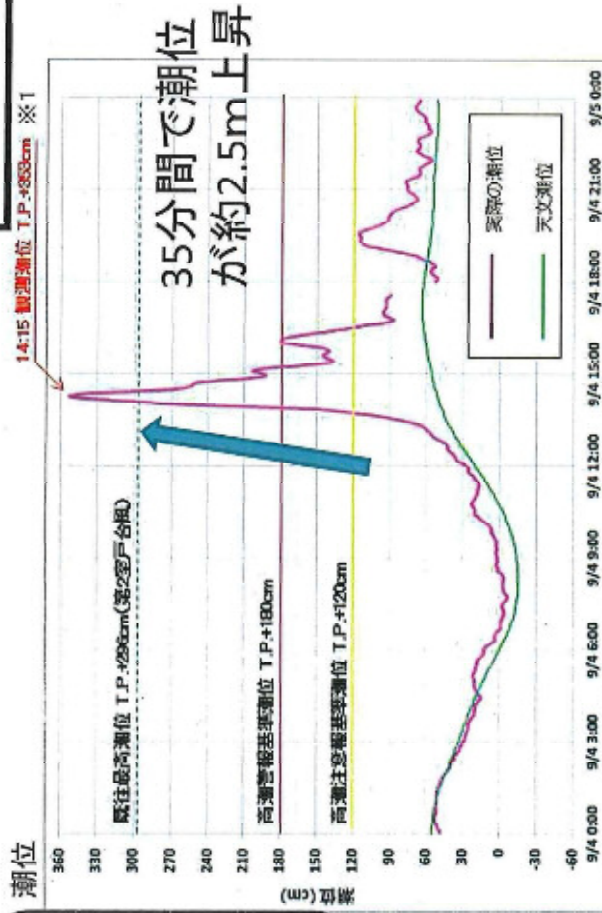
尼崎観測所位置



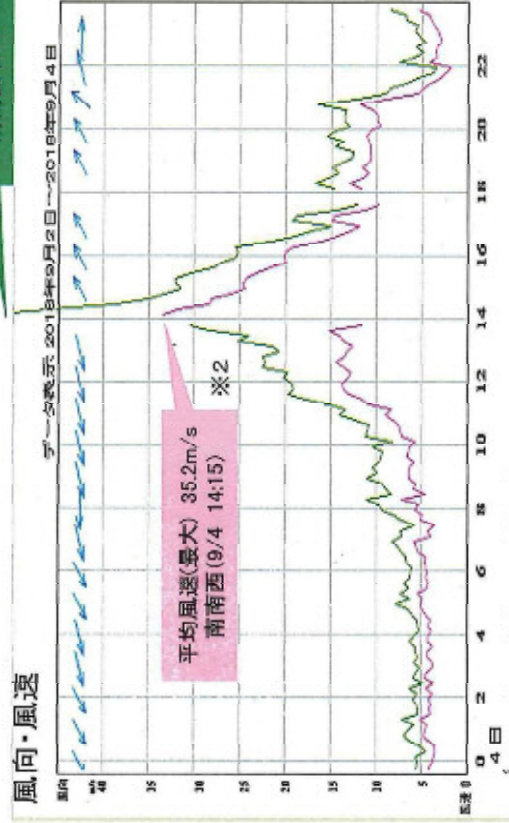
Google マップより



潮位観測所



※1:平滑値(10分間平均値)



※2:平均風速(10分間平均値)  
※3:最大瞬間風速(10分間の最大値)

# 台風第21号の気象・海象の状況について（西宮観測所）

第1回部会資料抜粋

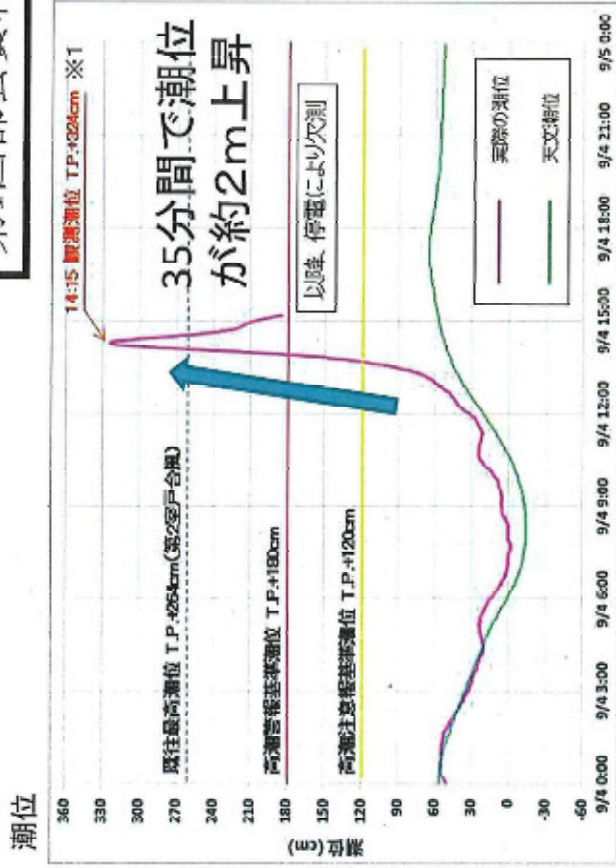
- 西宮観測所では、14:15にTP.3.24mと既往最高潮位（TP.2.64m）を上回る最高潮位を記録。
- 平均風速も、14:10に南西26.2m/sと過去最大風速（23.9m/s）を上回る最大風速を記録。

潮位：昭和36年から観測開始  
 風速：平成8年から観測開始

西宮観測所位置

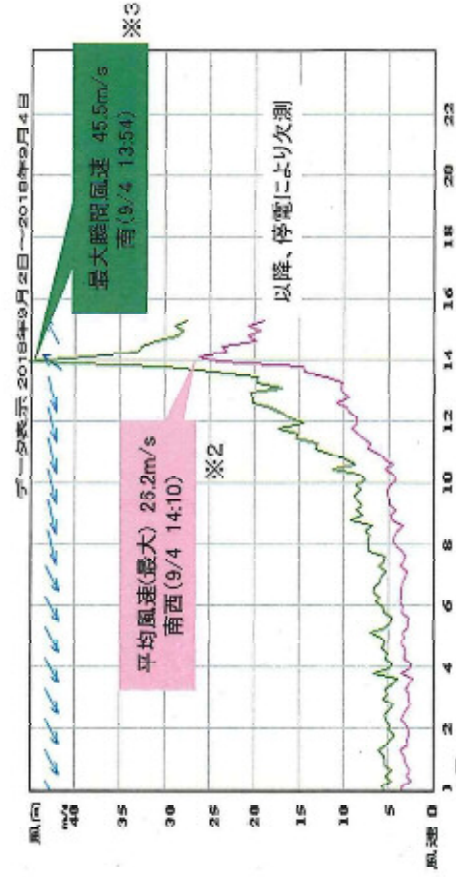


潮位観測所



※1: 平滑値(20分間平均値)

風向・風速



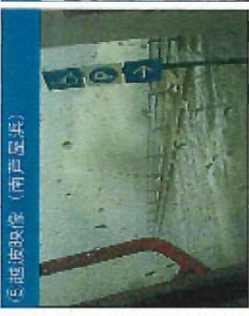
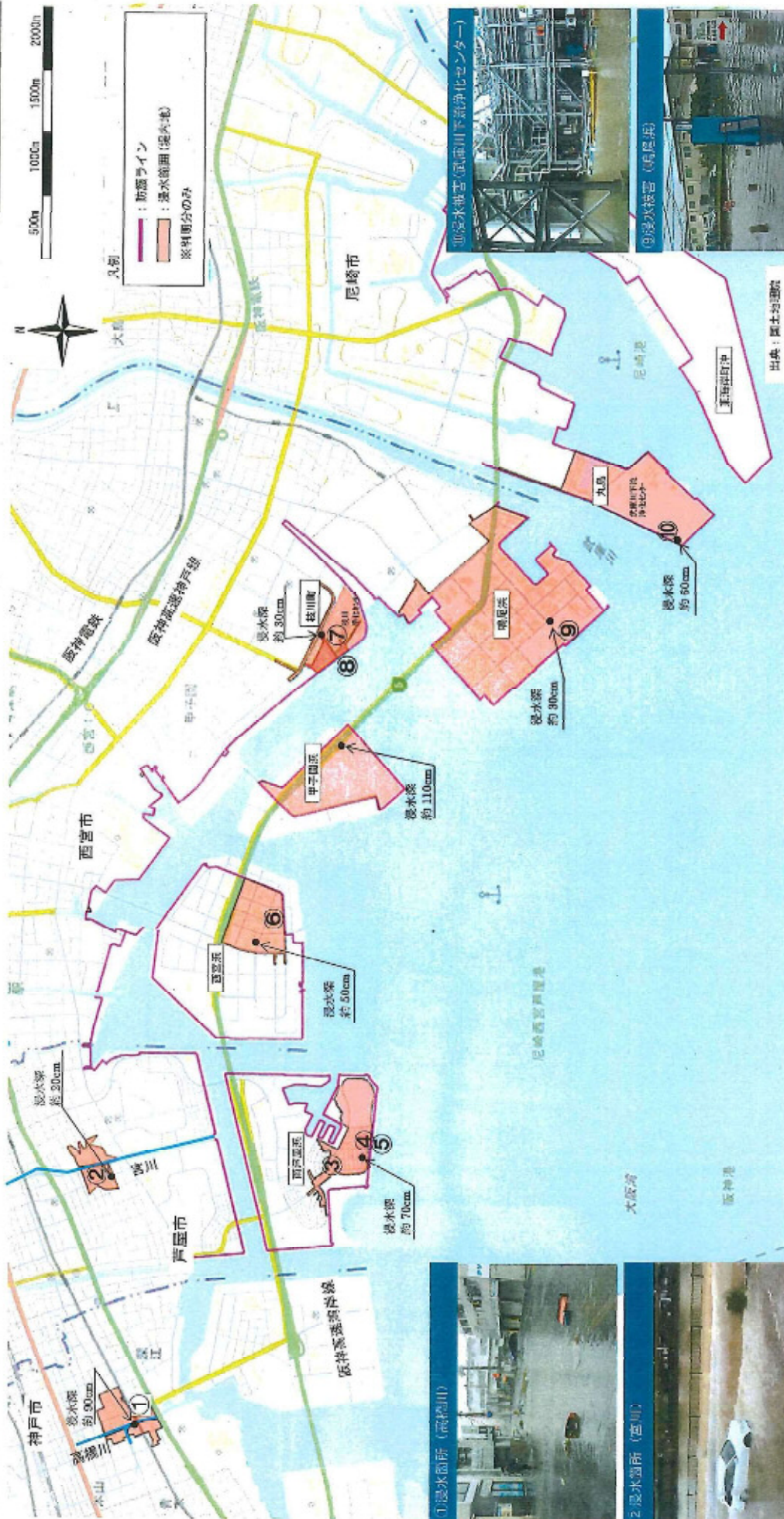
※2: 平均風速(10分間平均値)

※3: 最大瞬間風速(10分間の最大値)



第1回部会資料抜粋

台風第21号における浸水被害の状況について



出典：国土交通省



# 今後の検討内容について（その1）

第1回部会資料抜粋

尼崎西宮芦屋港等における課題と検討(案)

## 課題

防潮堤等よりも  
陸側（堤内地）が浸水

- ① 整備済区間等での  
浸水
- ② 一部の未整備区間等  
での浸水

## 検討(案)

- ① 浸水原因の究明
    - ・ 浸水した箇所毎等での潮位・波高再現シミュレーションの実施
    - ・ 施設状況（整備済・未整備区間、施設の経年沈下・老朽度合等）の把握
- ⇒ ア) 想定以上の高潮または高波が越流・越波  
イ) 潮位上昇により内水が排水できず氾濫  
ウ) 施設の未整備箇所等で浸水



- ② 高潮対策の見直し検討
  - ア) 高潮または高波の外力の考え方
  - イ) 内水排除対策に向けた対応
  - ウ) 未整備箇所等の解消に向けた対応

# 今後の検討内容について（その2）

第1回部会資料抜粋

## 潮位・波高再現シミュレーションの進め方

